

実施の3ヶ月前から、スタッフ全員で助け合い準備を進める

西目調剤薬局（秋田県由利本荘市）

秋田県南部、日本海に面した由利本荘市にある西目調剤薬局。「薬局へ行こう！ウィーク」への参加は今年で4回目となる。毎年健康測定機器をレンタルし、地域の皆さんの簡易健康チェックを行い、健康への関心を高め、生活習慣などを見直すきっかけとして実施している。

今年は、1日から3日まで、骨健康度測定、血管年齢測定、体組成計、バランストレーニングシート、物忘れ相談で機械による健康チェックを行い、併せてもっちり麦と養命酒製造の黒酢の試食試飲会を行った。後半も試飲試食は実施し、1週間しっかりとイベントを行った。



試食のもっちり麦。サクサクしょうゆアーモンドかけ



バランストレーニングシートで体のバランスをチェック中

特筆すべきは、試食メニュー。炊いたもっちり麦に仕入れマーケット商品であるサクサクしょうゆアーモンドをかけての試食。養命酒製造の黒酢は、炭酸やスポーツドリンクのほか、梅ジュース割りなど、なんと6種類もの飲み方から選べる楽しみもあり、参加者からは「美味しい」と声もあがり大変好評だった。試飲には、ミニトマトの黒酢ピクルスも添えられており、さりげない使い方提案もされていた。

イベント3日間の参加者数は約70名だったが、試飲や試食と併せての積極的なお声かけが好評で、昨年を大きく上回る売上実績を出すことができた。アンケートでの回答も参加者の満足度が高く、スタッフのやりがいにも繋がった。



メニューを渡されると、試飲を断る人も少ない

西目調剤薬局ではウィークの3ヶ月前から準備を開始し、実施内容や、試飲・試食のレシピ作成を含め丁寧に準備を進めてきた。手間を惜しまず、実直に、スタッフ全員が助け合う。「薬局へ行こう！ウィーク」を通じて地域だけでなく、薬局の中の絆も更に深くなっていた。

お客さまからの問い合わせで補聴器の修理を受けてもらえる会社をスタッフで連携し探している姿もあり、「薬局へ行こう！ウィーク」のイベント時だけではなく、日頃から地域の悩み相談に乗っている薬局として受け入れられている。



イベント最終日。やり切ったスタッフ全員の笑顔が眩しい